JAPANESE UNDERGRADUATE STUDENTS IN AUSTRALIA

—— A Comparison of Asian and Australian Students ——

オーストラリアの日本人学生

——アジア人およびオーストラリア人学生との比較——

坪　井　　健

1．はじめに

この報告は、1996年にオーストラリアのメルボルン地区で実施した学生調査の概要である。オーストラリアの学生調査は、1993年日本で実施した留学生および日本人学生調査、さらに翌1994年に行った中国、台湾、韓国、タイで実施したアジア学生調査と比較する目的で実施した。この概要も在豪日本人学生の生活と意識を中心に、国内の日本人学生および他の調査結果と比較しながら報告する。(→ outline参照)

2．オーストラリアの日本人学生と他の留学生

この調査の対象は、すべて大学の学部学生である。留学生としてのオーストラリアの日本人学生は、オーストラリアで学ぶ他の留学生と比較して、次のような違いがある。

第一に、来豪前の学歴が高学歴である。日本人の学部留学生の70%は、日本ですでに短期大学や専門学校以上の高等教育の経験を持っている。しかし、他の留学生の高等教育経験率は44％しかない（→Q45A)。

第二に、日本人学生の場合、半数が来豪後、何らかの語学学校に通っている

のに対して、他の留学生の23％しか語学学校に通っていない（→Q8）。しかし、語学学校への在籍期間は1年未満がほとんどである（→Q8-2）。また、他の留学生の場合、英語を第一言語とする学生が20％いる（→Q23）。

在豪留学生の多くは東南アジアからの留学生である。特に、イギリスの植民地であったマレーシア、香港、シンガポールからの留学生が多い。それに隣国インドネシアからの留学生を加えた4カ国が、在豪留学生の出身地のベスト4である。この調査では、マレーシアの学生が35％で最も多く、以下香港14％、シンガポール10％、インドネシア7％となっている（→Q2）。因みに、在日留学生の多くも同じアジアからの留学生であるが、東アジアの中国、韓国、台湾がほとんどである。オーストラリアと日本では、同じアジアでも留学生の出身地に違いがある。

以下、在豪日本人学生の特徴を、いくつかの調査結果に従って明らかにしたい。

3．日本人学生の4つの特徴

在豪日本人学生との比較ポイントを明確にするために、まず第一に日本人学生一般の特徴についてまとめておくことにする。日本人学生の特徴を、過去のアジア調査の結果に基づいてまとめると、次のようになる。

1．日本人学生は、ほとんど勉強していない。

われわれの調査では、平日の勉強時間が1時間未満の学生が約半数いる。アジア諸国の学生では、毎日2時間以上勉強している学生が70％以上に達する。他方、2時間以上勉強している日本人学生は、わずか15％に過ぎない（→Q5C）。

2．日本人学生は、遊び中心の大学生活である。

われわれの調査では、51％の日本人学生は、遊び中心の生活をしている。アジア調査では、韓国、タイが30％台で、他は20％以下である（→Q8-2）。また、33％の日本人学生は、現在の最も強い関心事が「趣味・娯楽」である。「テレビを見る」「マンガを読む」「テレビゲームをする」「カラオケに行く」などのメディア接触行動が最も多いのは日本

人学生である。

3．日本人学生の交友関係は、貧困である。

日本人学生は、友達と「政治・経済・勉強などのまじめな話をしない」学生が最も多く、47％から71％いる（→Q6D, E）。また「友達に甘えすぎない」という考え方を支持する学生が81％で最も多い（→Q24A）。日本人学生は、友人との心理的距離が遠く、親密な交友関係を取り結んでいない。

4．日本人学生は、生活の目標を見失っている。

「自分の将来に夢がある」という日本人学生は、58％で最も少ない（→Q26B）。反対に「「毎日が退屈である」49％（→Q26F）、自分が何をすべきかわからない」61％（→Q26G）、という学生は、最も多い。

いうまでもなく、この4つの日本人学生の特徴は、すべての日本人学生に当てはまるものではない。中国、台湾、韓国、タイの学生と比較して、日本人学生に、こうした特徴を持つ学生が最も多いという意味である。しかし、こうした日本人学生の特徴は、アジア諸国の学生との比較だけでなく、他の日米学生比較調査でも支持されているし、多くの研究者から指摘されている一般的事実である。

4．オーストラリアの日本人学生

この報告では、在豪日本人学生が、日本人学生一般のこの特徴に一致するかどうか検証する。在豪日本人学生のサンプル数が61サンプルと少ないために、複雑な分析を避け、とりあえずここでは単純集計の比較だけで検討したい。

国内の日本人学生と比較した在豪日本人学生の特徴を、まず結論としてかかげ、その具体的な根拠を一つ一つ調査データで示していきたい。

A．「在豪日本人学生は、オーストラリアでは最もよく勉強しているグループである」

「授業以外の図書館や自宅での学習」に、平日どれくらいの時間を消費しているか調べると、在豪日本人学生は、オーストラリア人学生や他の在豪留学生以上に、勉強する時間が多い。

在豪日本人学生は、3時間以上勉強する学生が59％である。他の留学生が48％、オーストラリア人学生が40％である。在豪日本人学生は、他の学生と比較して10％以上多く、最もよく勉強しているグループである（→Q5C）。

因みに、国内の日本人学生では、平日3時間以上勉強する学生は4％しかいない。「知的関心を優先する生活」は、日本人学生が最も多く53％である。他の留学生38％、オーストラリア人学生28％である（→Q8-1）。

以上の結果から、在豪日本人学生は、オーストラリアでは最もよく勉強しているグループであり、国内の日本人学生と対照的である。

「勉強への意欲が強い」と答える在豪日本人学生は79％であり、オーストラリア人学生の86％、他の留学生の85％より少ない。（→Q7）国内の日本人学生が40％だったので、「意欲が強い」人が2倍近く多いのも事実であるが、動機づけレベルは、行動レベルの勉強時間のようにトップではない。日本人学生の意欲が最も強くない理由は、留学目的や大学教育への期待のあいまいさに原因があると思われる（→Q6, Q11）。

B.「在豪日本人学生は、遊び志向の学生も多いが、メディア依存の遊びはほとんどしていない」

オーストラリアの日本人学生は勉強志向も強いが、国内の日本人学生の特徴である遊び志向も強い傾向がある。しかし、その遊びの内容は、国内の日本人学生のようにメディア依存型の遊びではない。

「遊びを通じて青春をエンジョイする生活」は、オーストラリア調査では、在豪日本人学生が36％で最も多い。アジア調査と比較すると、このような「遊び志向」の学生は、韓国の学生36％と同じで、国内の日本人学生51％に次いで多い（→Q8-2）。

また、在豪日本人学生の関心事は、「勉強」と「趣味」が21％トップである。他の留学生の場合は、「勉強」26％がもっとも多く、次いで「将来の仕事」16％である。オーストラリア人学生の場合は、「勉強」21％、「交友」20％、「将来の仕事」18％となっている。日本人の関心事は「勉強」を別にすれば、「将来の仕事」より「趣味」が大きな関心事になっている点が、他オーストラリアの学生と異なっている（→Q9SQ1）。国内の日本人学生のトップが「趣味」

の33％であったので、在豪日本人学生も日本人学生の特徴と同じ傾向があるといえる。

在豪日本人学生で興味深い結果は、「コミックを読む」（→Q6K）「テレビゲームをする」（→Q6N）「カラオケに行く」（→Q6M）「テレビを見る」（→Q6L）の項目が、国内の日本人学生との比較でなく、他の留学生やオーストラリア人学生と比較しても少ないことである。

言うまでもなく、これらの「メディア依存型」の娯楽行動は、国内の日本人学生には、大変ポピュラーな生活行動であり、いずれも日本人学生の特徴を示す行動である。しかし、在豪日本人学生は、いずれもこうした「メディア依存型」の娯楽行動が最も少ない。唯一の例外は、「映画を見に行く」であり、国内の日本人学生よりも多く、その点でも国内の日本人学生と対照的である。

C.「在豪日本人学生の交友関係は、多彩で豊かであるが、心理的距離は遠い」

「親しい友人数」を学内の友人数で比較すると、在豪日本人学生の平均は7.94人であるのに、他の留学生の平均は6.37人である。日本人学生の方が多い。また、学外の友人数も在豪日本人学生の平均が5.68人であるのに対して、他の留学生の平均は4.62人である。これも日本人学生の方が多い（→Q20a）。

親しい友人を国別で比較して見ても、日本人学生が同国人同士で固まっているという光景は見られない（→Q20b）。こうした結果は、海外日本人の通説である「日本人は日本人同士集まって、異国の人と積極的な交流をしようとしない」という命題、「同国人集合仮説」が、日本人留学生にはあてはまらないことを示している。

ところで、在豪日本人学生の場合、オーストラリア人の友人をつくるのが「むずかしいと思う人」は、「ほしい人」の半分程度なのに、他の留学生の場合「ほしい人」のほぼ全員が「むずかしい」と答えている（→Q28）。これは、他の留学生と在豪日本人学生では、オーストラリア人の友人をつくる困難さに違いがあることを示している。日本人にとって、オーストラリアは友人をつくりやすいところかもしれない。

いずれにしても、在豪日本人学生は他の留学生よりも幅広い交友関係を持っている。

しかし、友人関係の内容を見ると、在豪日本人学生は、友達と「政治・経済・勉強の話」を大いにしているが、「甘えすぎない」友人関係や「自己犠牲しない」友人関係、「友達を使い分ける」の友人関係などは、国内の日本人学生と同じ傾向を持っている。

結論としていえば、在豪日本人学生は、他の留学生と比較して、あまり困難なく多彩な交友関係を取り結んでいる。しかし、友人との話題を別にして、友人関係の疎遠さなど友人関係の取り結び方は国内の日本人学生の傾向を受け継いでいるといえる。

D.「在豪日本人学生は、国内の日本人学生ほどではないが、目標を喪失している学生も多い」

在豪日本人学生は、「豊かな生活を築く」という未来志向型の価値観が34％でもっとも多い。しかし、現在志向型の価値観である「なごやか毎日を送る」26％と、「自由に楽しく過ごす」26％が同率で続いている。因みに、現在志向型の価値観の合計で比較すると、在豪日本人学生は52％、他の留学生は41％、オーストラリア人学生は46％である。国内の日本人学生が71％で最も多く、在豪日本人学生はそれ次いでいる（→Q13A, Q13B）。こうした結果を見ると、在豪日本人学生も、国内の日本人学生の現在志向の生活価値観ある程度受け継いでいるといえる。

日本人留学生は、「夢のある生活」（→Q26B）、「楽しい生活」（→Q26C）、「自信のある生活」（→Q26D）をしている人が、他の留学生やオーストラリア人学生より少ない。それゆえに「退屈な生活をしている」（→Q26F）、「何をすべきかわからない」（→Q26G）、「どんな人間かわからない」（→Q26H）と答える人が多くなっている。

こうした傾向は、元来、国内の日本人学生に強く見られる傾向であり、日本人留学生の生活目標の不明確さと共に、「目標を見失った大学生」と言われる国内の日本人学生の特徴を引き継いでいる。

結論的にいうと、現在志向の生活価値観の多さ、夢のない生活や否定的な自己感情など国内の日本人学生に特有な生活感情を、在豪日本人学生も共有しているといえる。

5．考察

これまで、国内の日本人学生の特徴としてあげた4つの特徴が、在豪日本人学生にも当てはまるかどうか簡単に検証してきた。結論はすでに述べた通りである。

ここでは調査結果について若干考察を加えることにする。

一つは、日本の「勉強しない大学生」は、日本の教育システムの結果であると言うことができる。

確かに「留学生自体が国内の学生より勉強熱心な学生である」という普遍的な事実がある。これは、日本とオーストラリアの調査で、ホスト国の学生より留学生の方がよく勉強しているという共通する事実からも証明できる（→Q5C）。

しかし、「日本の教育システムの結果」という個別的要因も見逃せない。これは、オーストラリアと日本の留学生の勉強時間の差によってもある程度明らかであるが（→Q5C,）、さらに、授業の満足度で、日本の方がオーストラリアより満足度が低いことからも指摘することができる（→Q12）。そして、不満の内容も日本では、「一方的な授業が多い」という授業方法に関する不満が、オーストラリアより多くなっている（→Q13）。「わからないことを先生に尋ねる」という受講態度も、オーストラリアは日本よりも多い（→Q6B）。

こうした結果から、国内の「勉強しない大学生像」は、日本の大学生個人の問題より、日本の大学の教育システム自体に問題があることを示している。

もう一つは、社会と大学教育の実質的な結びつきの弱さが、日本人学生の勉強目的を不明確にし、「目標の喪失感」を生み出していると言うことができる。

日本人学生の場合、「大学教育への期待」が、具体的な「学位の取得」や「希望の職業に就くこと」と結びついていない。調査したすべての国およびグループの中で、国内の日本人学生はこれらの期待が最も弱く、在豪日本人学生がそれに次いで弱くなっている（→Q11）。日本人学生は、勉強を動機づける大学教育システムの欠如とともに、社会と大学教育の結びつきの弱さ、つまり大学教育への期待（職業的有為性への信念）の曖昧さが、大学入学後の「勉強

意欲」や「目標の喪失感」をもたらしていると思われる（→Q7, Q26G, H）。

6．結論

一般に「レジャーランド化した大学」「遊んでばかりいる大学生」と揶揄されることの多い日本の大学生の生活と意識は、国際比較調査の結果からも支持される。しかし、オーストラリアで学ぶ日本人学生には、そうした傾向は見られない。

このような日本人学生の生活と意識を生み出している要因は、日本とオーストラリアで実施した留学生調査の結果などから、日本の大学生固有の要因というより、第一に、日本の大学教育、特に授業システムの問題。第二に、大学教育への期待の曖昧さに見られるように、社会と大学の結びつきの弱さなどの要因が生み出したものであると、推論することができる。

そして、この調査結果から、国内の日本人学生のステレオタイプは、海外の日本人学生には、あまり通用しないことをもっと強調してよいように思われる。つまり、オーストラリアの日本人学生は、いわゆる「日本人学生」的ではないのである。

《注》

この調査レポートは、オーストラリアで行った学生調査の概要報告書の日本語版原文（未刊行）である。調査研究の全体報告書（英文）は、モナッシュ大学日本研究センターから刊行されている。なお、この調査結果の内容は、すでにオーストラリア日本研究学会、JAFSA（外国人留学生問題研究会）月例研究会、日本教育社会学会などの口頭報告で紹介し、拙著論文「国際化と学生」でも紹介しているが、それらはすべてこの調査概要報告書をベースにしたものである。

1．第10回豪州日本研究学会、1997年7月8日、於、メルボルン大学、"Attitudes, Behaviours and Values of Japanese Students: Japanese Undergraduate Students in Australia"というテーマで口頭報告した。

2．JAFSA（外国人留学生問題研究会）月例研究会、1997年9月26日、於、慶應義塾大

学、「国際比較から見た日本の学生」という題で口頭報告した。『NEWSLETTER』（外国人留学生問題研究会・会報）No.90、1998-4、pp1-8に掲載。

3．第49回日本教育社会学会の高等教育部会、1997年10月11日、於、千葉大学、「オーストラリア・アジアとの比較から見た日本の大学生文化」と題して口頭報告した。

4．オーストラリアの学生調査の結果は、次の報告書にまとめている。"Australian, Japanese and International Students: Surveys of The Lifestyles and Consciousness in Australia and Japan 1993-1996, － A Report of Students Surveys", Youth Cultural Association (Director: Tsuyoshi TSUBOI), Japanese Studies Centre, Monash University, 1998

5．拙著「国際化と学生」日本社会文化研究会編『日本人と国際化』人間の科学社、1999年

《付記》

この調査プロジェクトは、オーストラリア、モナッシュ大学倫理委員会の認可を受けて、青年文化研究会として実施しました。この研究会には、代表坪井健ほか、モナッシュ大学日本研究科主任のRoss Mouer教授、人類学・社会学科のBruce C. Wearne博士、当時日本研究学科大学院博士課程のMizukami Tetsuo氏が参加してくれ、それぞれから貴重なアドバイスを頂きました。また、日本研究センター所長のAlison Tokita博士、メルボルン国際日本語学校校長のTake Hironobu先生には、この調査の実施にあたり、さまざまな便宜と細かなご配慮頂きました。当時モナッシュ大学大学院修士課程の学生であったMiss Stacey Steeleには、英文調査票の修正、倫理委員会への提出書類の作成など、調査に伴う細かな仕事を手伝って頂きました。これらの方々に改めてお礼を申し上げます。

また最後になりましたが、この調査に協力してくれたビクトリア州各大学の教職員や学生調査員の方々、とりわけ数多くの質問に回答してくれたオーストラリア人学生、日本人学生、他の外国人留学生、計695名の皆さんには、心よりお礼を申しあげます。ありがとうございました。

（坪　井　　健）

GRAPHIC DATA

1. OUTLINES OF STUDENT SURVEYS

in AUSTRALIA

A. AUSTRALIAN STUDENT SURVEY

July to October 1996 / Questionnaire Survey: delivery method and mail method
Undergraduate students of Melbourne area, 334 samples

B. JAPANESE STUDENT SURVEY

June to October 1996 / Questionnaire Survey: delivery method and mail method
Undergraduate students of Melbourne area, 61 samples

C. INTERNATIONAL STUDENT SURVEY

July to October 1996 / Questionnaire Survey: delivery method and mail method
Undergraduate students of Melbourne area, 300 samples

in ASIA

D. ASIAN STUDENT SURVEY

April to December 1994 / Questionnaire Survey: delivery method and collective method
Undergraduate students of the Asian area /
China (Beijing, Shanghai), Taiwan (Taipei, Kaohsiung), Korea (Seoul, Chunchon), Thailand (Bangkok)
China (835), Taiwan (651), Korea (644), Thailand (265), SUM 2395 samples

in JAPAN

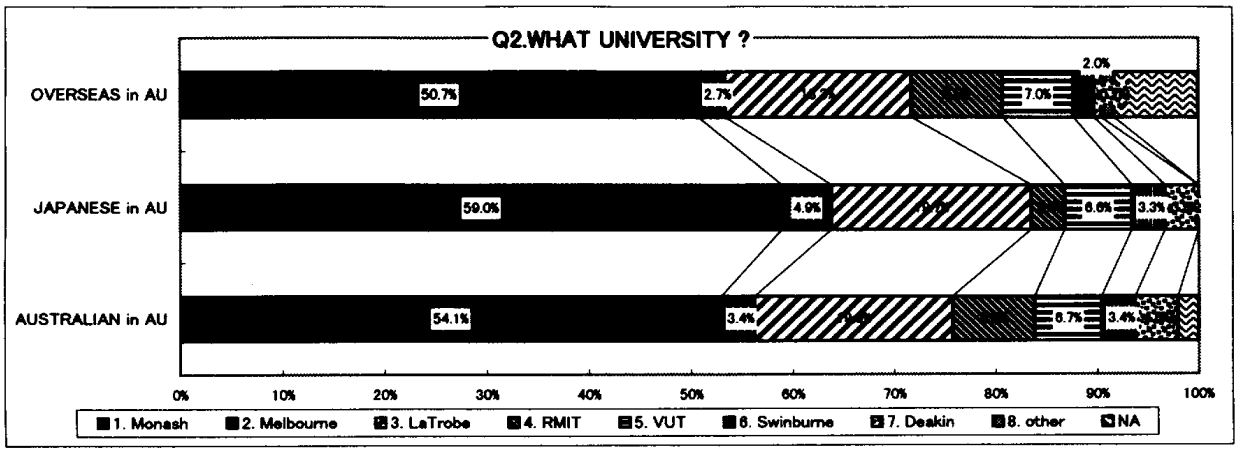
E. JAPANESE STUDENT SURVEY

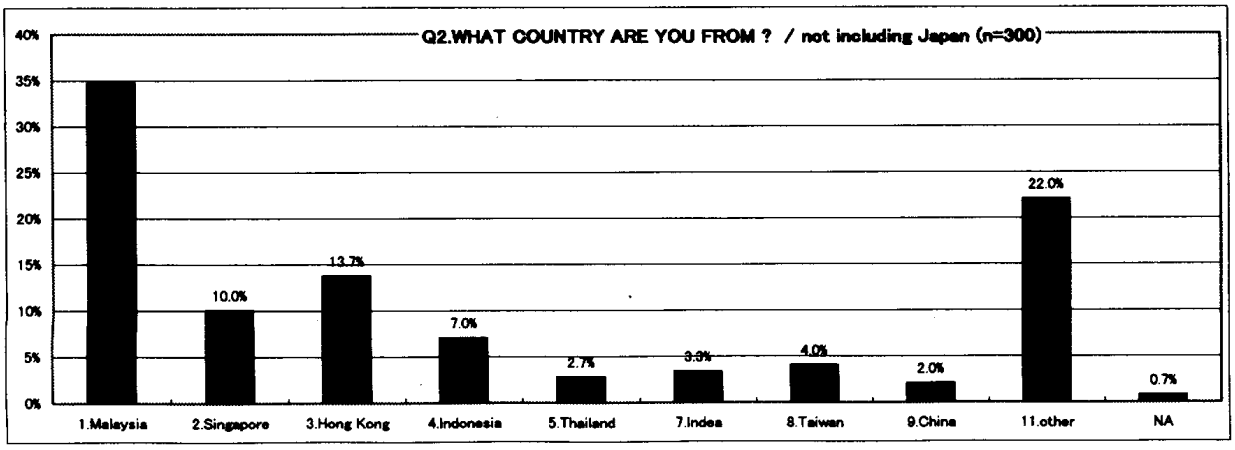
November to December 1993 / Questionnaire Survey: delivery method and collective method
Undergraduate students of Metropolitan area, 830 samples

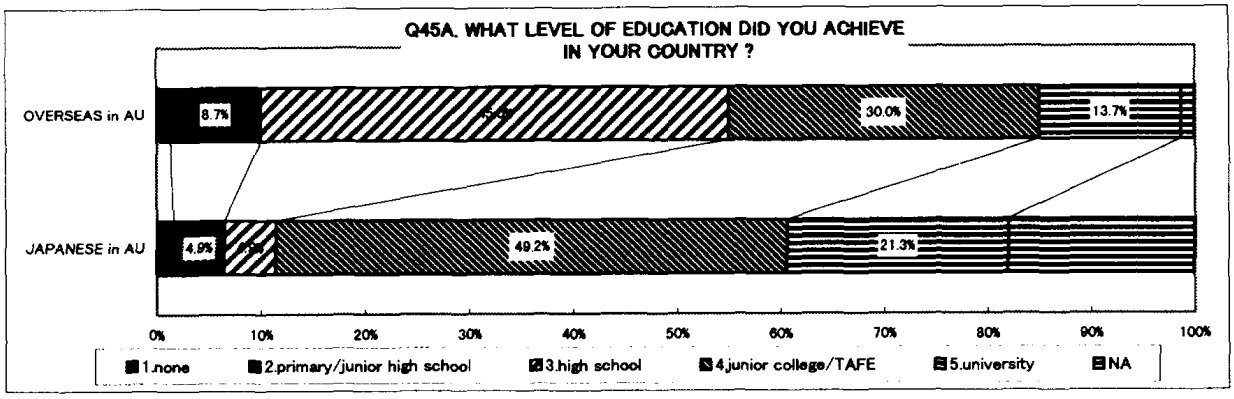
F. INTERNATIONAL STUDENT SURVEY

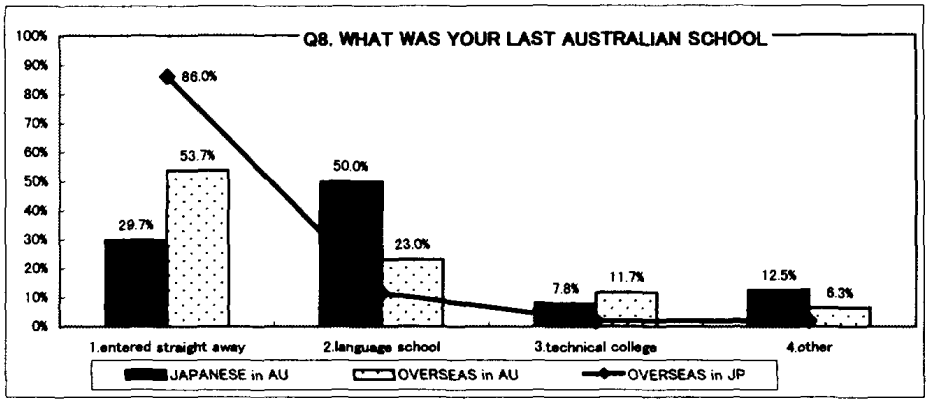
September to December 1993 / Questionnaire Survey: delivery method and collective method
Undergraduate students of Metropolitan area, 342 samples

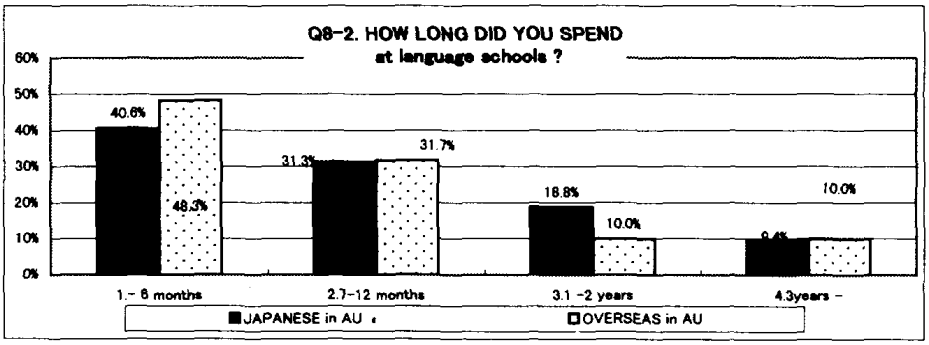
2. BASIC ATTRIBUTES (AU: Australia / JP: Japan)

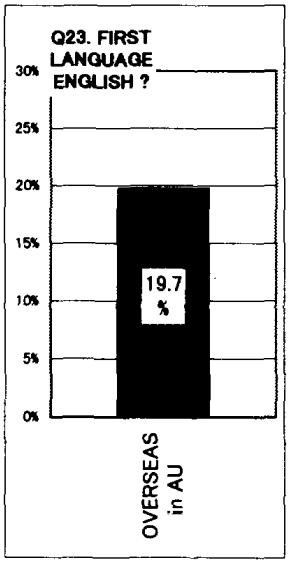




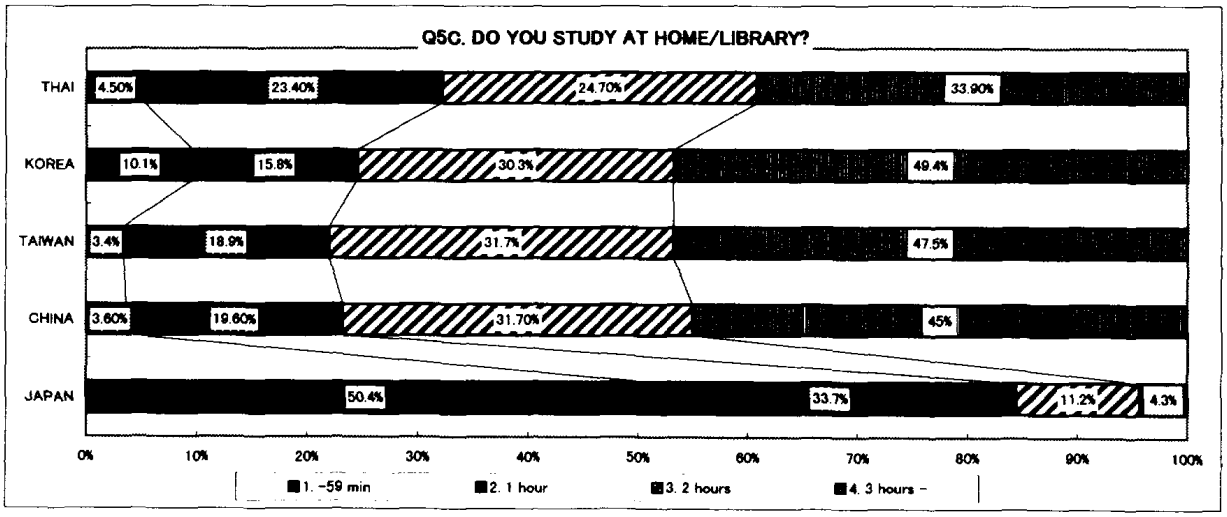


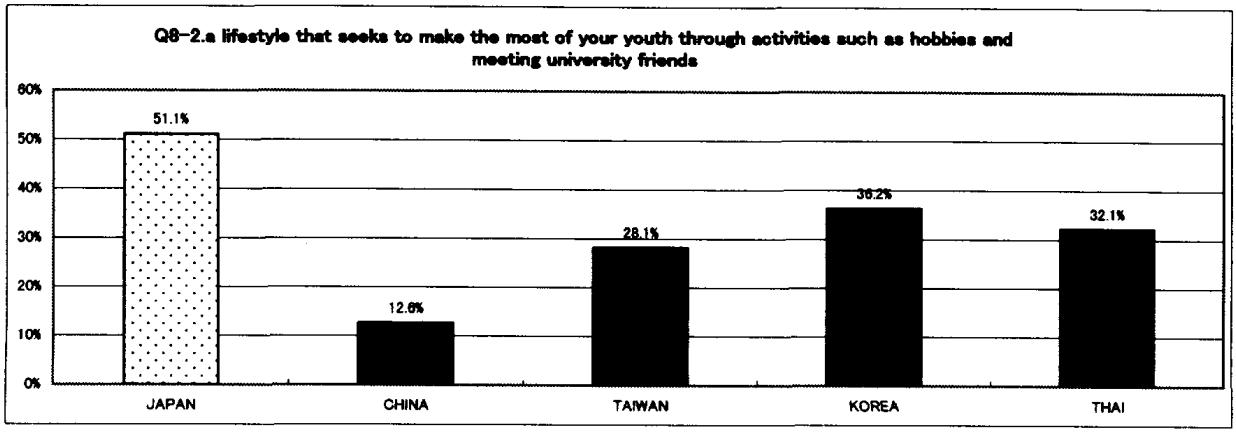


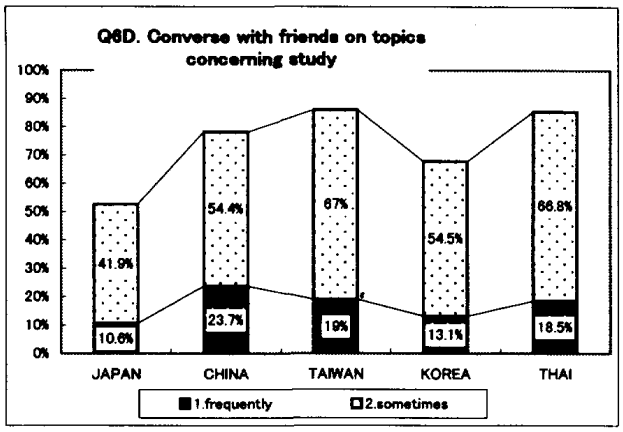


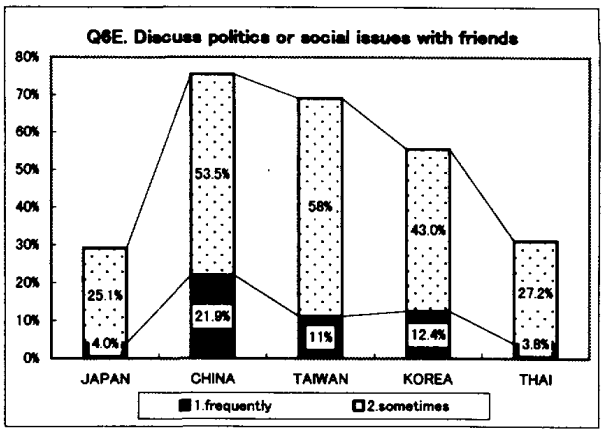


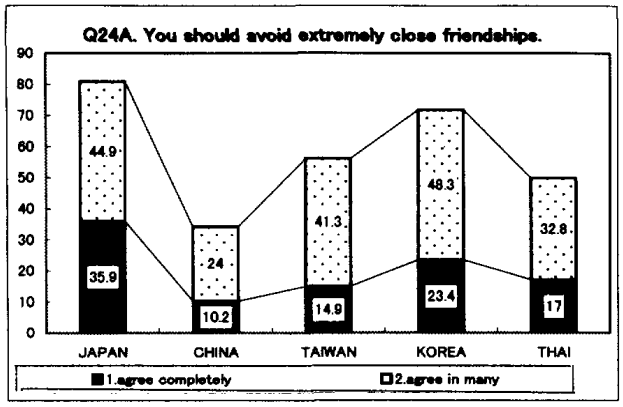
3. CHARACTERISTICS OF JAPANESE STUDENTS / compared with Asian Students

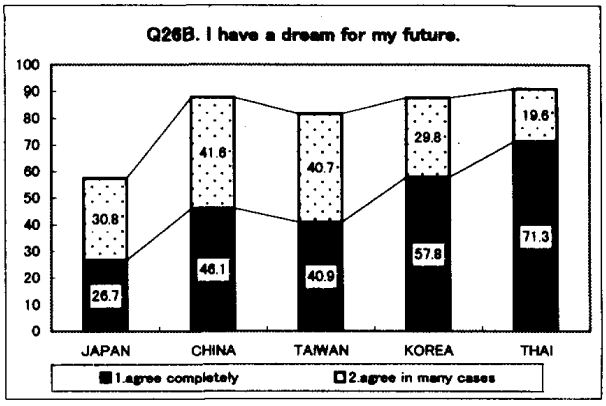


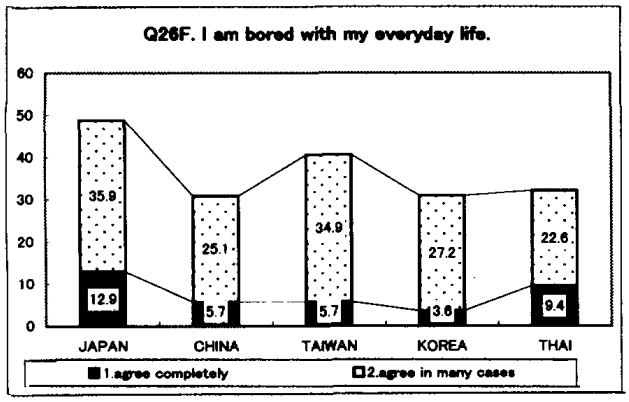

Q8-2.a lifestyle that seeks to make the most of your youth through activities such as hobbies and meeting university friends
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
51.1%
12.6%
28.1%
36.2%
32.1%
JAPAN
CHINA
TAIWAN
KOREA
THAI

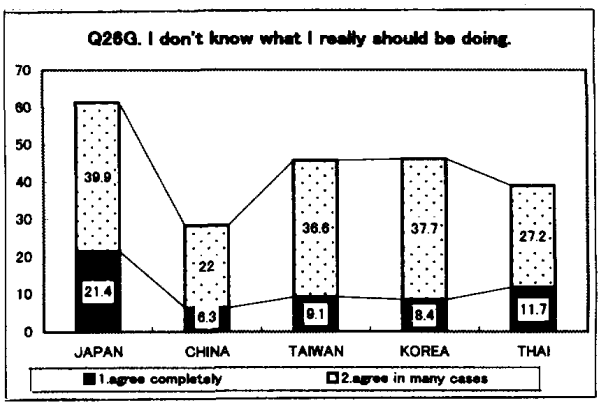

Q6D. Converse with friends on topics concerning study
100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
41.9%
10.6%
54.4%
23.7%
67%
19%
54.5%
13.1%
66.8%
18.5%
JAPAN
CHINA
TAIWAN
KOREA
THAI
1.frequently
2.sometimes


Q6E. Discuss politics or social issues with friends
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
25.1%
4.0%
53.5%
21.9%
58%
11%
43.0%
12.4%
27.2%
3.8%
JAPAN
CHINA
TAIWAN
KOREA
THAI
1.frequently
2.sometimes

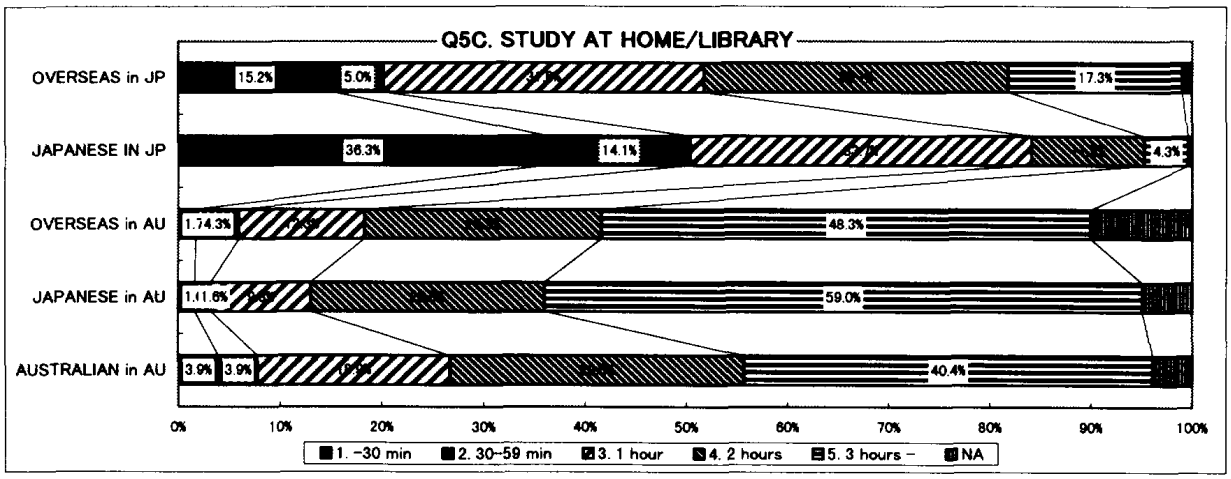

Q24A. You should avoid extremely close friendships.
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0
44.9
35.9
24
10.2
41.3
14.9
48.3
23.4
32.8
17
JAPAN
CHINA
TAIWAN
KOREA
THAI
1.agree completely
2.agree in many

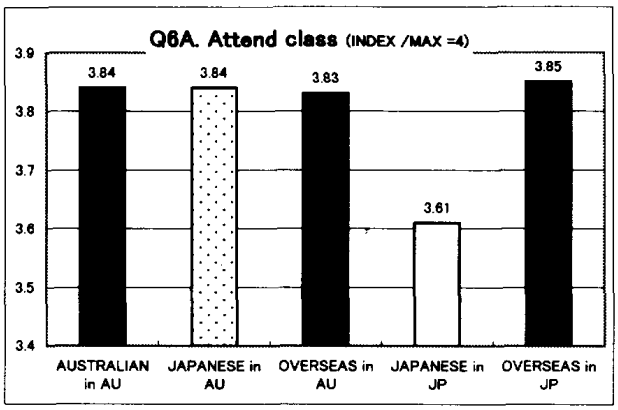

Q26B. I have a dream for my future.
100
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0
30.8
26.7
41.6
46.1
40.7
40.9
29.8
57.8
19.6
71.3
JAPAN
CHINA
TAIWAN
KOREA
THAI
1.agree completely
2.agree in many cases

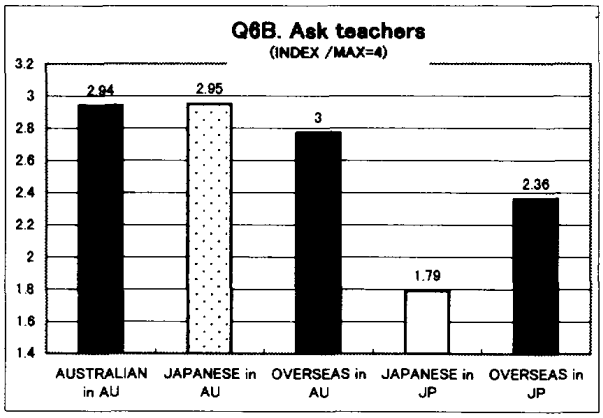

Q26F. I am bored with my everyday life.
60
50
40
30
20
10
0
35.9
12.9
25.1
5.7
34.9
5.7
27.2
3.6
22.6
9.4
JAPAN
CHINA
TAIWAN
KOREA
THAI
1.agree completely
2.agree in many cases

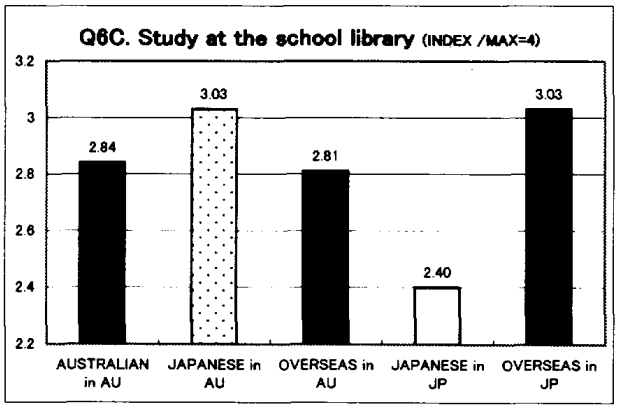

Q26G. I don't know what I really should be doing.
70
60
50
40
30
20
10
0
39.9
21.4
22
6.3
36.6
9.1
37.7
8.4
27.2
11.7
JAPAN
CHINA
TAIWAN
KOREA
THAI
1.agree completely
2.agree in many cases

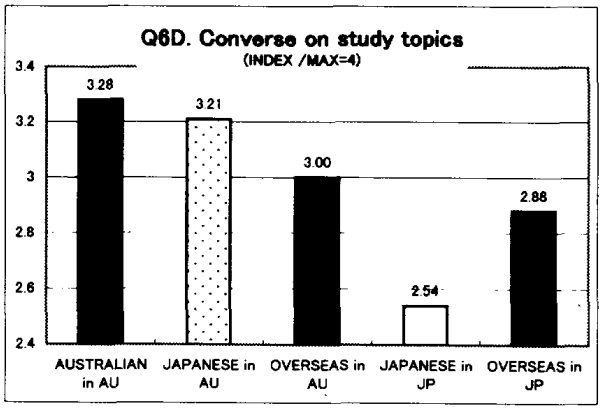
4. JAPANESE STUDENTS IN AUSTRALIA

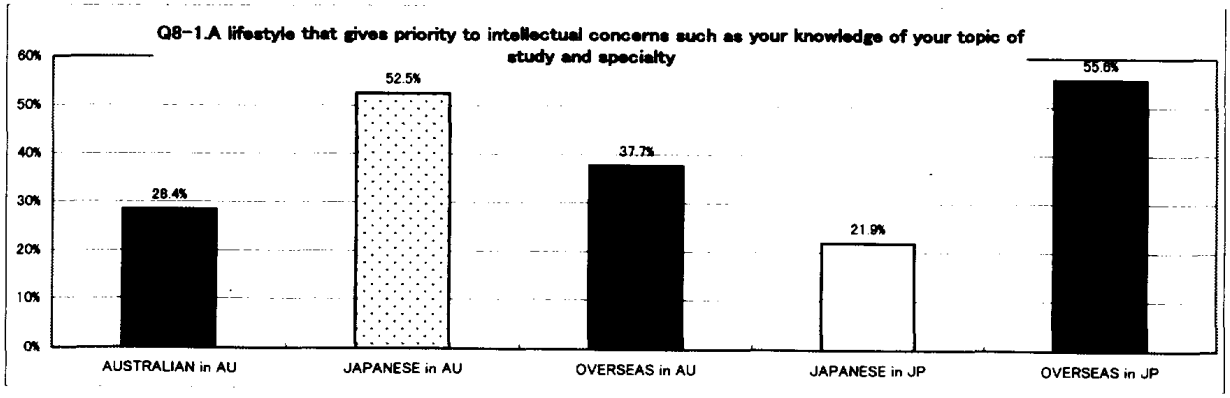


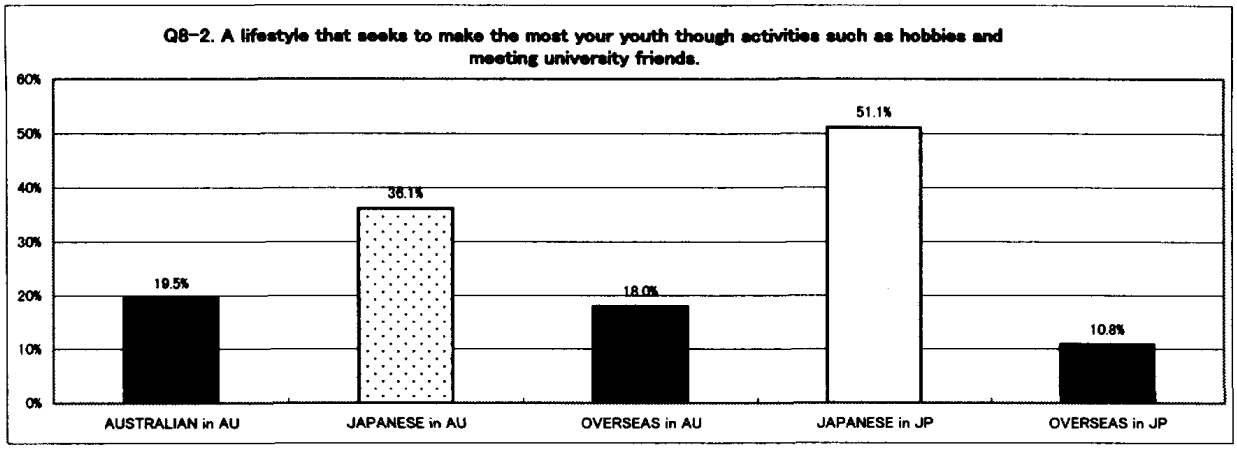


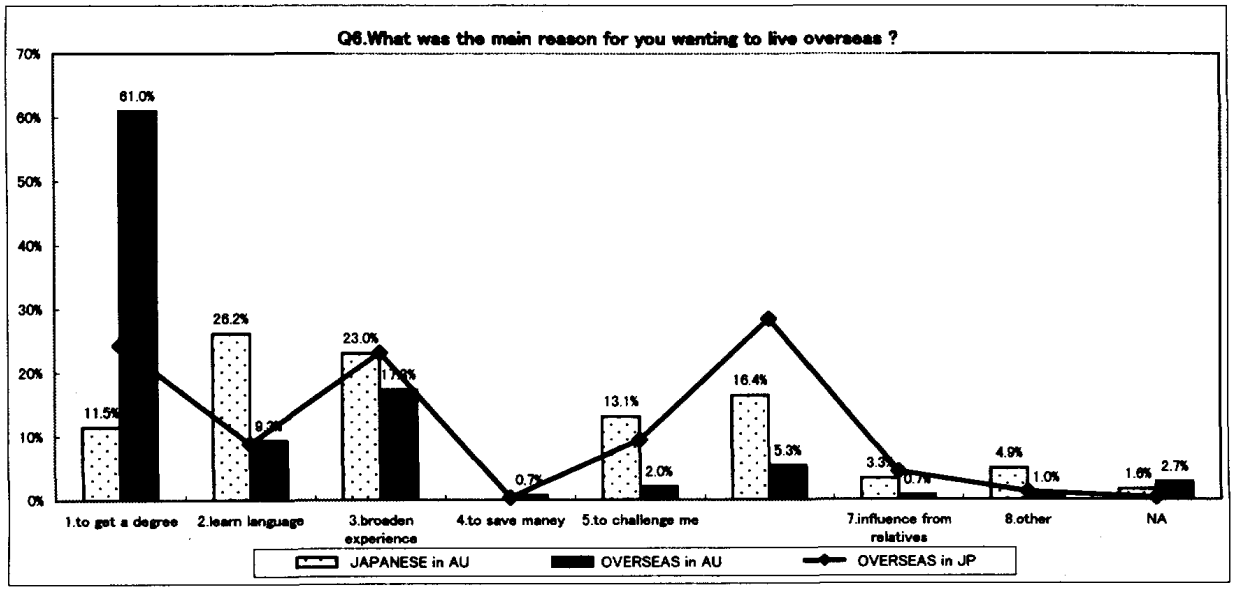


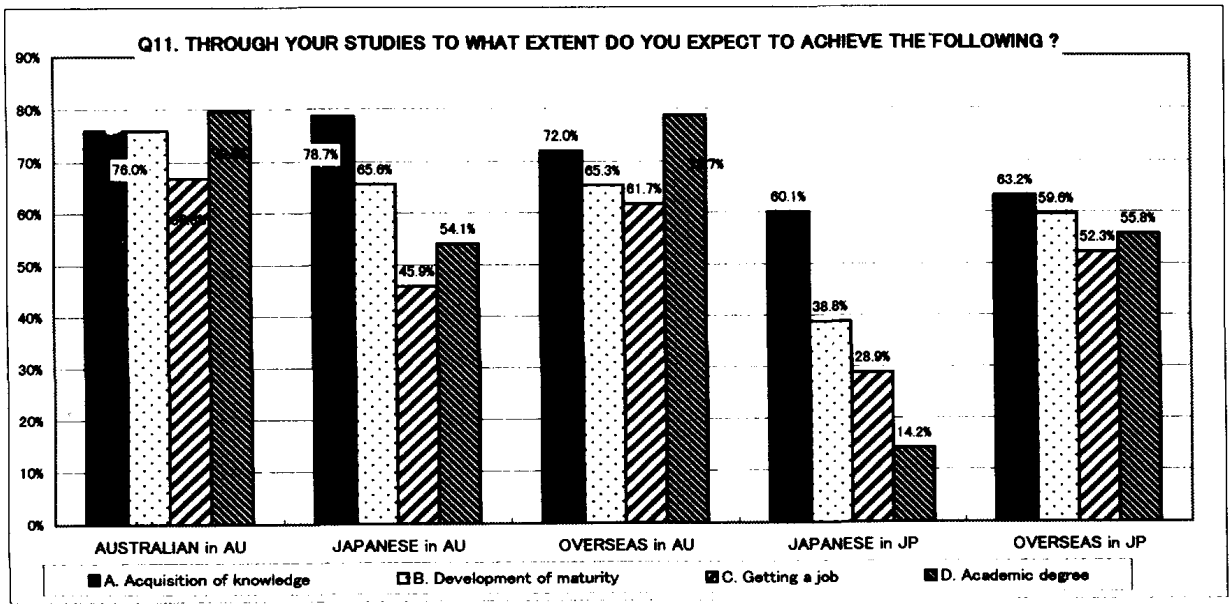


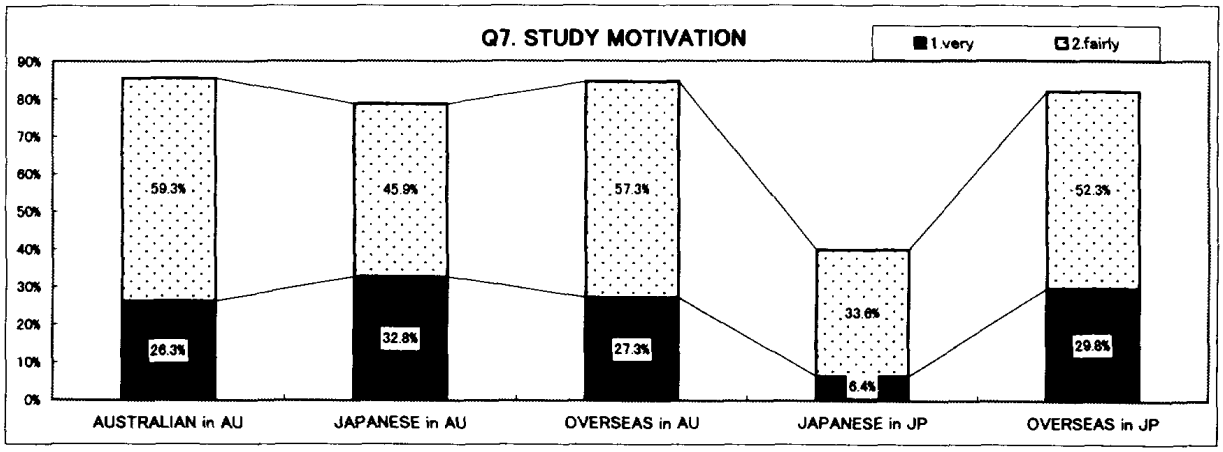


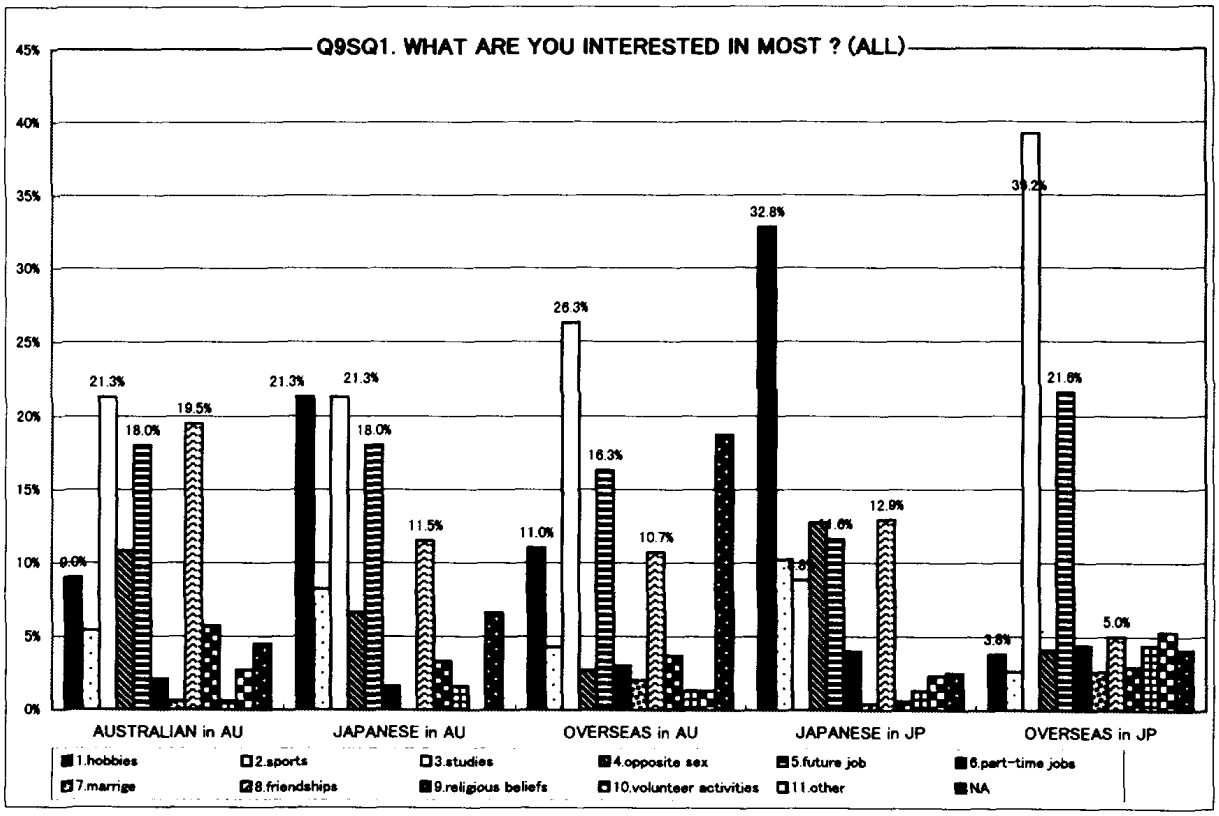


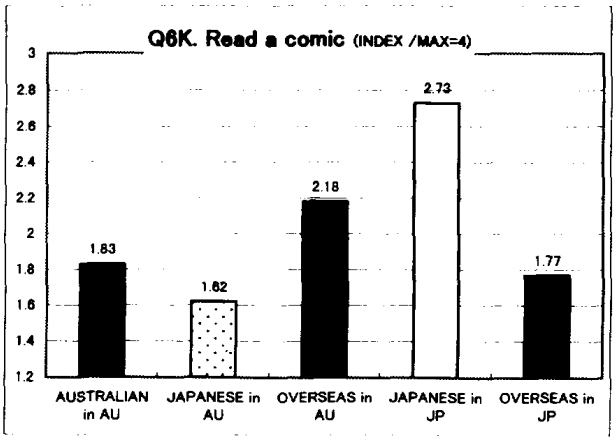

Q8-2. A lifestyle that seeks to make the most your youth though activities such as hobbies and meeting university friends.
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
19.5%
36.1%
18.0%
51.1%
10.8%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP

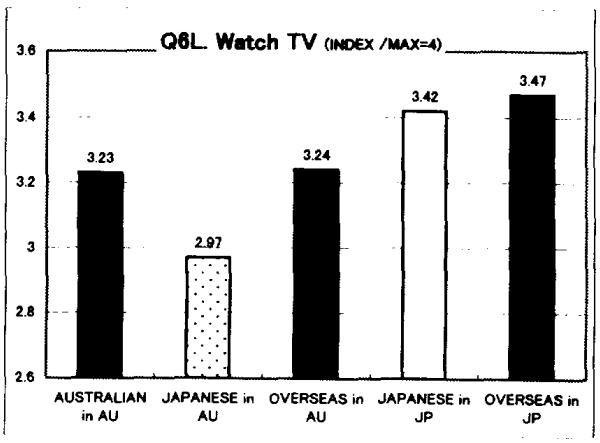

Q6.What was the main reason for you wanting to live overseas ?
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
61.0%
26.2%
23.0%
11.5%
13.1%
16.4%
5.3%
2.0%
4.9%
1.0%
2.7%
1.to get a degree
2.learn language
3.broaden experience
4.to save money
5.to challenge me
7.influence from relatives
8.other
NA
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
OVERSEAS in JP

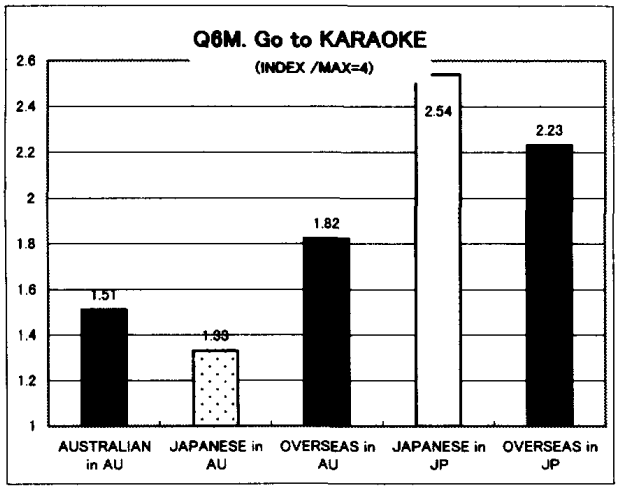

Q11. THROUGH YOUR STUDIES TO WHAT EXTENT DO YOU EXPECT TO ACHIEVE THE FOLLOWING ?
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
76.0%
78.7%
65.6%
45.9%
54.1%
72.0%
65.3%
61.7%
60.1%
38.8%
28.9%
14.2%
63.2%
59.6%
52.3%
55.8%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP
A. Acquisition of knowledge
B. Development of maturity
C. Getting a job
D. Academic degree

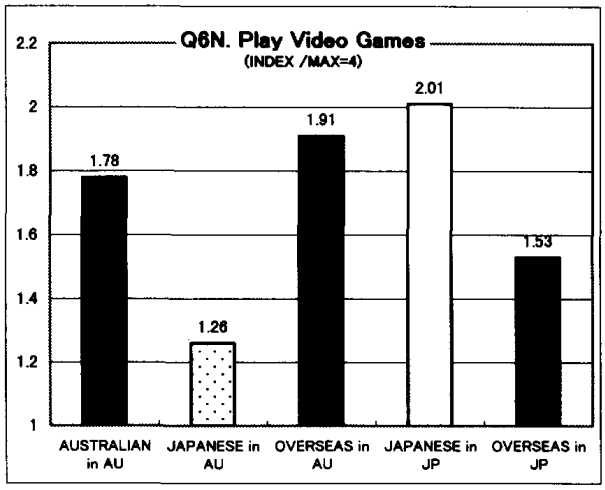

Q7. STUDY MOTIVATION
1.very
2.fairly
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
59.3%
45.9%
57.3%
33.6%
52.3%
26.3%
32.8%
27.3%
6.4%
29.8%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP

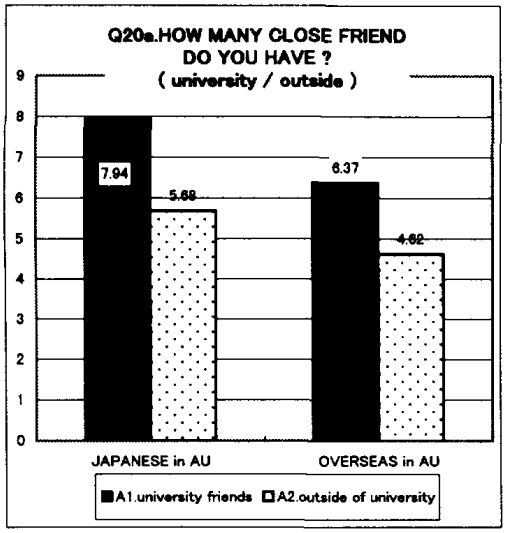

Q9SQ1. WHAT ARE YOU INTERESTED IN MOST ? (ALL)
45%
40%
35%
30%
25%
20%
15%
10%
5%
0%
21.3%
18.0%
19.5%
21.3%
21.3%
18.0%
11.5%
26.3%
16.3%
10.7%
32.8%
12.9%
39.2%
21.6%
5.0%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP
1.hobbies
2.sports
3.studies
4.opposite sex
5.future job
6.part-time jobs
7.marriage
8.friendships
9.religious beliefs
10.volunteer activities
11.other
NA

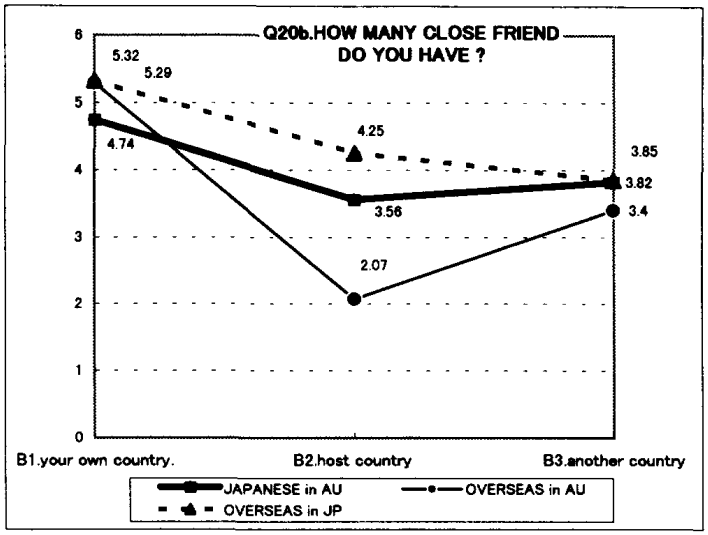

Q6K. Read a comic (INDEX /MAX=4)
3
2.8
2.6
2.4
2.2
2
1.8
1.6
1.4
1.2
1.83
1.62
2.18
2.73
1.77
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP

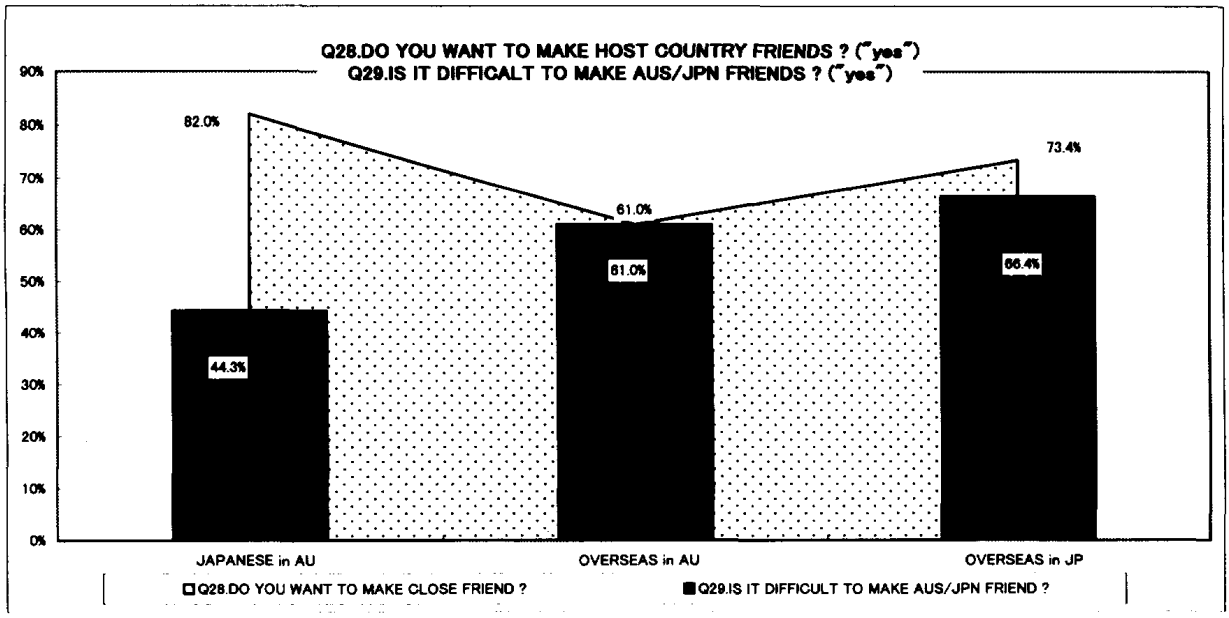

Q6L. Watch TV (INDEX /MAX=4)
3.6
3.4
3.2
3
2.8
2.6
3.23
2.97
3.24
3.42
3.47
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP

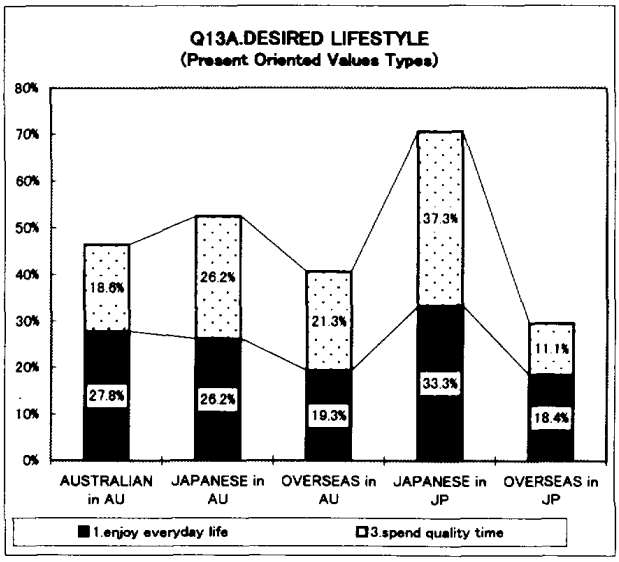

Q6M. Go to KARAOKE
(INDEX /MAX=4)
2.6
2.4
2.2
2
1.8
1.6
1.4
1.2
1
1.51
1.33
1.82
2.54
2.23
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP

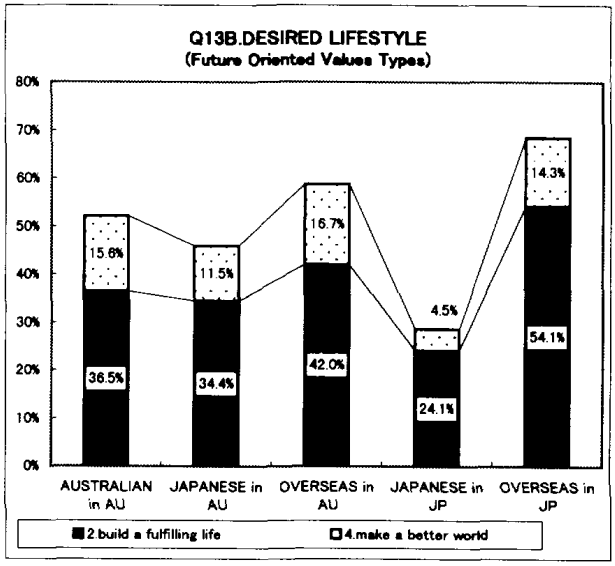

Q6N. Play Video Games
(INDEX /MAX=4)
2.2
2
1.8
1.6
1.4
1.2
1
1.78
1.26
1.91
2.01
1.53
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP

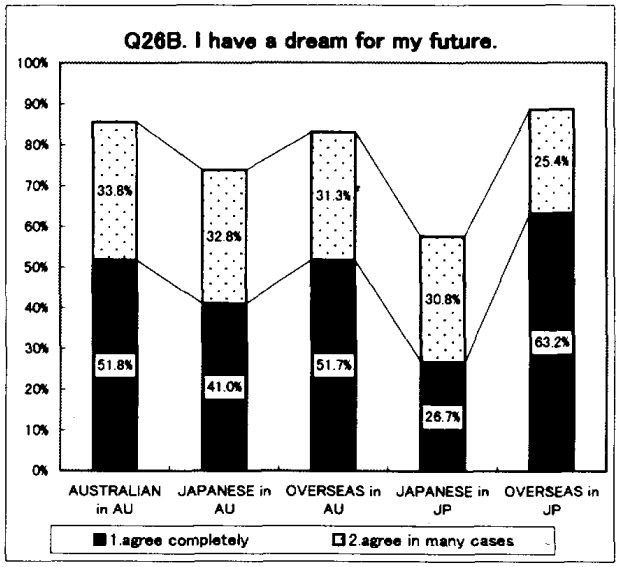

Q20a.HOW MANY CLOSE FRIEND
DO YOU HAVE ?
(university / outside)
9
8
7
6
5
4
3
2
1
0
7.94
5.68
6.37
4.62
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
A1.university friends
A2.outside of university

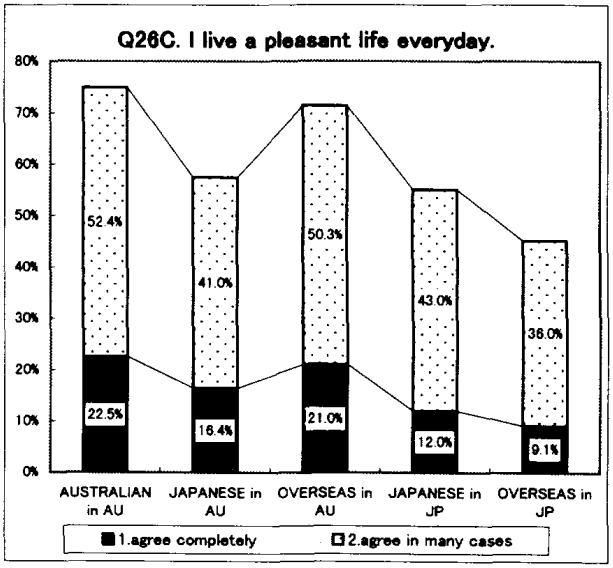

Q20b.HOW MANY CLOSE FRIEND
DO YOU HAVE ?
6
5
4
3
2
1
0
5.32
5.29
4.74
4.25
3.85
3.82
3.56
3.4
2.07
B1.your own country.
B2.host country
B3.another country
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
OVERSEAS in JP

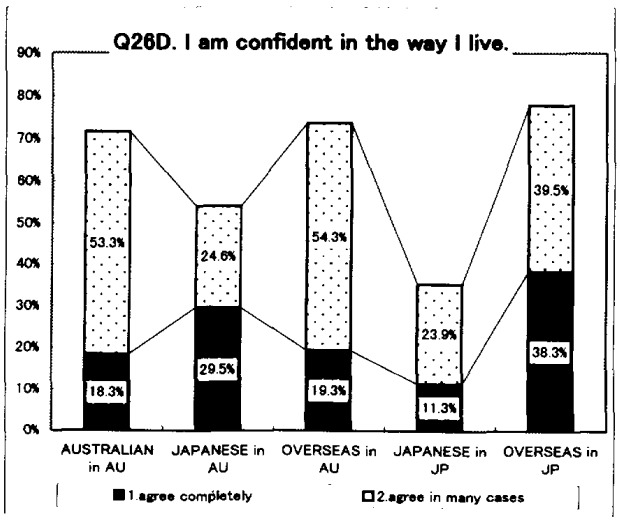

Q28.DO YOU WANT TO MAKE HOST COUNTRY FRIENDS ? ("yes")
Q29.IS IT DIFFICALT TO MAKE AUS/JPN FRIENDS ? ("yes")
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
82.0%
44.3%
61.0%
61.0%
73.4%
66.4%
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
OVERSEAS in JP
Q28.DO YOU WANT TO MAKE CLOSE FRIEND ?
Q29.IS IT DIFFICULT TO MAKE AUS/JPN FRIEND ?

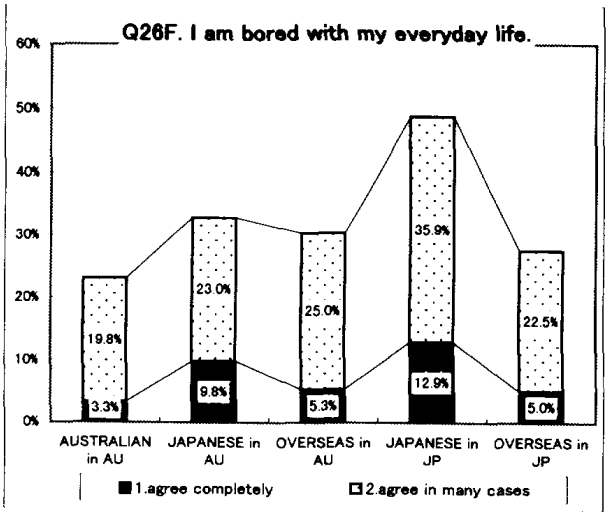

Q13A.DESIRED LIFESTYLE
(Present Oriented Values Types)
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
18.6%
26.2%
21.3%
37.3%
11.1%
27.8%
26.2%
19.3%
33.3%
18.4%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP
1.enjoy everyday life
3.spend quality time

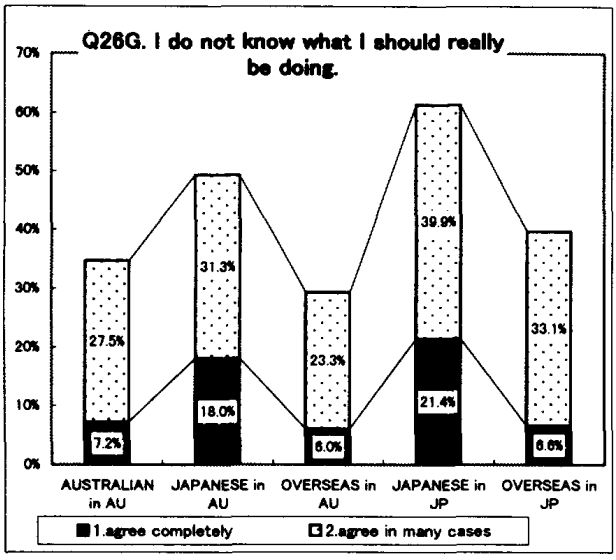

Q13B.DESIRED LIFESTYLE
(Future Oriented Values Types)
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
15.6%
11.5%
16.7%
4.5%
14.3%
36.5%
34.4%
42.0%
24.1%
54.1%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP
2.build a fulfilling life
4.make a better world

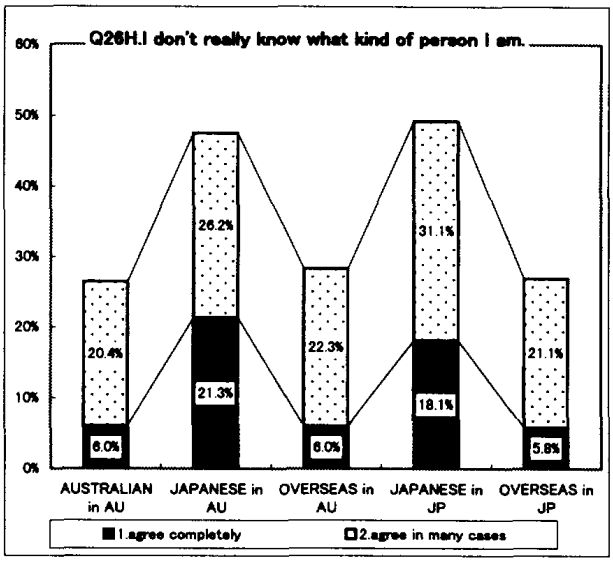

Q26B. I have a dream for my future.
100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
33.8%
32.8%
31.3%
30.8%
25.4%
51.8%
41.0%
51.7%
26.7%
63.2%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP
1.agree completely
2.agree in many cases

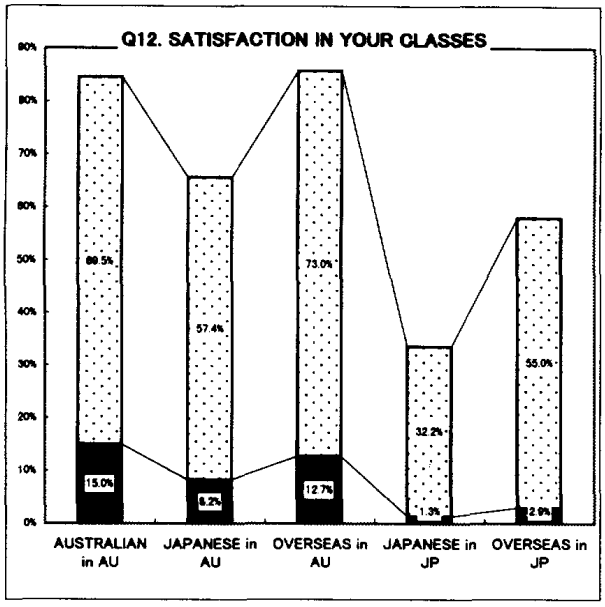

Q26C. I live a pleasant life everyday.
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
52.4%
41.0%
50.3%
43.0%
36.0%
22.5%
16.4%
21.0%
12.0%
9.1%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP
1.agree completely
2.agree in many cases

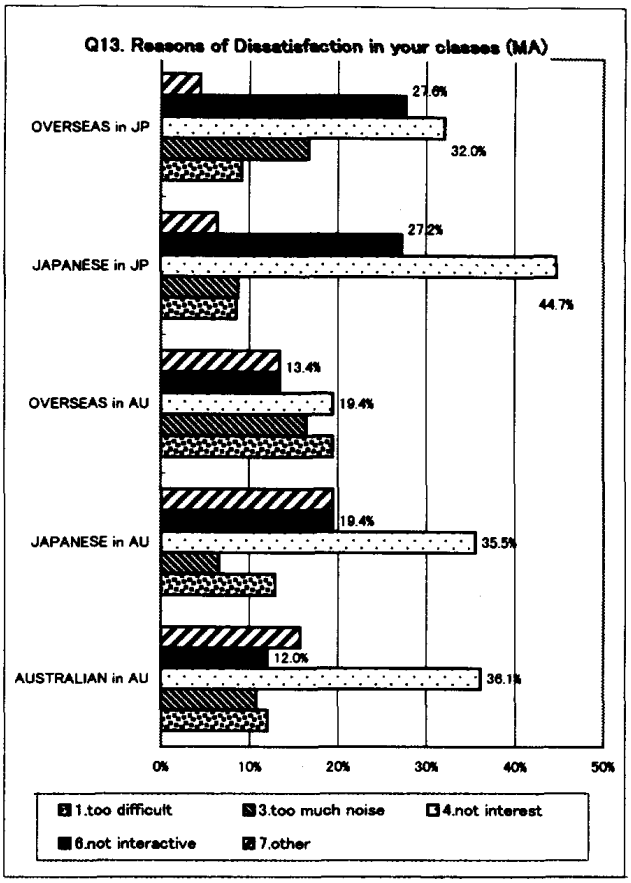

Q26D. I am confident in the way I live.
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
53.3%
24.6%
54.3%
23.9%
39.5%
18.3%
29.5%
19.3%
11.3%
38.3%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP
1.agree completely
2.agree in many cases


Q26F. I am bored with my everyday life.
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
19.8%
23.0%
25.0%
35.9%
22.5%
3.3%
9.8%
5.3%
12.9%
5.0%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP
1.agree completely
2.agree in many cases


Q26G. I do not know what I should really be doing.
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
27.5%
7.2%
31.3%
18.0%
23.3%
6.0%
39.9%
21.4%
33.1%
6.8%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP
1.agree completely
2.agree in many cases


Q26H.I don't really know what kind of person I am.
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
20.4%
6.0%
26.2%
21.3%
22.3%
6.0%
31.1%
18.1%
21.1%
5.8%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP
1.agree completely
2.agree in many cases


Q12. SATISFACTION IN YOUR CLASSES
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
69.5%
15.0%
57.4%
6.2%
73.0%
12.7%
32.2%
1.3%
55.0%
2.9%
AUSTRALIAN in AU
JAPANESE in AU
OVERSEAS in AU
JAPANESE in JP
OVERSEAS in JP


Q13. Reasons of Dissatisfaction in your classes (MA)
OVERSEAS in JP
27.6%
32.0%
JAPANESE in JP
27.2%
44.7%
OVERSEAS in AU
13.4%
19.4%
JAPANESE in AU
19.4%
35.5%
AUSTRALIAN in AU
12.0%
36.1%
0%
10%
20%
30%
40%
50%
1.too difficult
3.too much noise
4.not interest
6.not interactive
7.other